

平成 20 年度陸域環境研究センター施設利用状況

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

| | 教育関係 | | 研究関係 | |
|--------|---------------------|------------|--------------------------|------|
| 学群 | 地形プロセス学・同実験（自然学類） | 15 名× 10 回 | 卒業研究利用者 自然学類 | 2 名 |
| | 気候学・気象学実験（自然学類） | 25 名× 11 回 | | |
| | 水文学実験（自然学類） | 20 名× 6 回 | | |
| | 水文学野外実験 B（自然学類） | 20 名× 1 回 | | |
| | 計測工学実験（生物資源学類） | 38 名× 1 回 | | |
| | 地球学セミナー（地球学類） | 30 名× 1 回 | | |
| | トレーサー水文学（自然学類） | 30 名× 1 回 | | |
| | 水理学実験（生物資源学類） | 16 名× 5 回 | | |
| | 743 名 | 合計（延）数 | 2 名 | |
| 大学院 | 地域調査法（教育研究科） | 20 名× 9 回 | 生命環境科学研究科 | 17 名 |
| | 堆積地形論（生命環境科学研究科） | 5 名× 9 回 | システム情報工学研究科 | 5 名 |
| | 簡易気象観測実習（生命環境科学研究科） | 20 名× 1 回 | | |
| | 合計（延）数 | 245 名 | 合計（延）数 | 22 名 |
| 教職員 | 学生の指導 | 59 名 | 生命環境科学研究科 | 5 名 |
| | | | 人間総合科学研究科 | 1 名 |
| | 合計（延）数 | 59 名 | 合計（延）数 | 6 名 |
| 他大学等 | 中央大学学生実習実験 | 9 名× 1 回 | 千葉大学環境リモートセンシク研究センター | 1 名 |
| | | | 英弘精機（株） | 1 名 |
| | | | 海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センター | 1 名 |
| | | | 京都大学理学研究科 | 1 名 |
| | | | 長崎大学環境科学部 | 2 名 |
| | 合計（延）数 | 9 名 | 合計（延）数 | 6 名 |
| 見学・その他 | 研究会・年次報告会 | 1 回 参加者 | 43 名 | |
| | セミナー | 2 回 参加者 | 53 名 | |
| | ワークショップ | 1 回 参加者 | 76 名（国内） | |
| | 機器の利用 | | 3 名 | |
| | データの利用 | | 3 名 | |
| | 見学者 | | | |
| | 国内 | | 565 名 | |
| 国外 | | 82 名 | | |
| | 利用者合計 | | 1,917 名 | |

主な行事

| 年 月 日 | 記 事 |
|--------------|--------------------------|
| 2008. 4. 20 | 科学技術週間・センターの一般公開 |
| 2008. 4. 30 | 岩田拓記準研究員他機関へ就職のため退職 |
| 2008. 6. 6 | 科学技術週間・講演会開催 |
| 2008. 6. 11 | 米沢中央高校見学（29名） |
| 2008. 6. 18 | 東京都立青山高校見学（42名） |
| 2008. 6. 23 | 平成20年度第1回陸域環境研究センター運営委員会 |
| 2008. 7. 1 | 濱田洋平研究員着任 |
| 2008. 7. 16 | 小暮哲也準研究員着任 |
| 2008. 7. 16 | 圃場整備（草刈） |
| 2008. 7. 17 | 駿台甲府高校見学（32名） |
| 2008. 7. 24 | 土浦日大中等教育学校見学（32名） |
| 2008. 7. 25 | 千葉市立千葉高校見学（46名） |
| 2008. 8. 4 | 新潟県立柏崎高校見学（43名） |
| 2008. 8. 5 | 静岡北高校見学（16名） |
| 2008. 8. 11 | 山梨県立都留高校見学（42名） |
| 2008. 8. 26 | 新潟県立佐渡高校見学（32名） |
| 2008. 9. 16 | 谷澤麻里子研究支援推進員採用 |
| 2008. 9. 18 | 筑波大学・信州大学合同ワークショップ開催 |
| 2008. 10. 8 | 島根県立出雲高校見学（44名） |
| 2008. 10. 17 | 牛久市立神谷小学校見学（122名） |
| 2008. 10. 27 | 圃場整備（草刈） |
| 2008. 11. | 「陸域環境研究センター報告第9号」発行 |
| 2008. 11. 7 | 牛久市立奥野小学校見学（41名） |
| 2009. 3. 11 | 平成20年度第2回陸域環境研究センター運営委員会 |
| 2009. 3. 13 | 平成20年度陸域環境研究センター年次研究報告会 |
| 2009. 3. 31 | 濱田洋平研究員他機関へ就職のため退職 |
| 2009. 3. 31 | 大庭雅道準研究員他機関へ就職のため退職 |

陸域環境研究センター 熱収支・水収支観測資料について

下記の表は学内外の利用希望者に対する利用できるデータの種類、収録期間、メディアの種類、利用方法を示す。利用希望者は、データ利用申請書 (http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/TERC/use_application.html) を記入の上センター宛提出されたい。

| データの種類 | 収録期間 | メディア | 利用方法 |
|---|--------------------|----------------------|--|
| 1時間ごとの全測定項目および、日平値（または日積算値）・日最小値・日最大値が入った月ごとのアスキーファイル | 1981年/11月～現在 | 陸域環境研究センターのホームページ | 陸域環境研究センターのホームページ (http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/) の TERC 熱収支・水収支観測データベース (http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/TERC/database.html) にアクセスする。 ●月ごとのデータは、(http://hojyo.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/archives/monthly/) に保存されており、ファイル名のつけ方は次の通りである。Dyy-mm.DAT, yy は年, mm は月を表している。例えば、2008年4月のデータは、D08-04.DAT である。 ●年ごとに圧縮されたデータは、(http://hojyo.suiri.tsukuba.ac.jp/hojyo/archives/yearly/) に保存されている。圧縮形式は lzh 形式または tar + gzip 形式である。 |
| 上記データのプリントアウト | 1983年/7月～2003年/3月 | 冊子体 (3枚/1日) 一冊/3ヶ月 | コピーをとるか (*), 写し取り, 利用する。または貸し出しを行うので (一週間まで) 持ち帰って利用する。 |
| 測定項目ごとの1時間ごとのプリントアウト | 1989年/1月～利用時の1-2年前 | 冊子体 1枚/1月 | 同上 |
| 各項目の日平均値のプリントアウト | 1989年/1月～利用時の1-2年前 | 冊子体 (センター報告) 1ページ/1年 | 同上 |
| 各項目のアナログ出力を記録したチャート | 1980年/1月～2003年/3月 | チャート 一冊/1月 | コピーをとるか (*) センター内で読み取る。 |

(*) センターのコピー機を使う場合、学生用コピーカードを使用し、何枚使用したかを記録用ノートに記入する (教職員の場合は本人あてに、学生の場合は指導教員あてに利用額が後ほどセンターから請求される)。

筑波大学陸域環境研究センター出版物の 著作権について

1. 筑波大学陸域環境研究センター報告等に掲載されたすべての報文等（以下、報文等と称する）の著作権は筑波大学陸域環境研究センター（以下、本センターと称する）に帰属する。
2. 本センターの出版物に掲載された報文等の全部あるいは一部を他の出版物に転載、翻訳、あるいはその他のために利用する場合には、本センターに文書による利用許諾を得た上で、出所明示して利用しなければならない。
3. ただし、学説の展開、および教育目的の著作の中で、本センターの出版物に掲載された報文等の一部を出所明示の上で引用する場合には、前項にかかわらず利用許諾の申請は不要とする。

連絡先：筑波大学陸域環境研究センター事務室

電話：029-853-2532

FAX: 029-853-2530

e-mail: jimu@suiiri.tsukuba.ac.jp